



◎【学校教育目標】 『自ら学び 真剣に働く

心豊かで たくましい生徒』

〇《目指す学校像》

生徒が「学びたい」、(教職員が「勤めたい」、 保護者が「通わせたい」 、地域が「応援したい」 活力のある元気な学校

10月特別号

令和4年10月19日

動をありがとう



月6日(木)、パストラルかぞ大ホールにおいて、3年ぶりに全校生徒が揃った中で校内音楽会が行われました。コロナ禍の影 マスク着用での合唱、全校合唱の見送りなど幾つかの制限はありましたが、生徒達は「今できる最高の合唱」を披露し合うこ こした。今年度の昭和中学校の教育活動における大切な柱であった、「昭和中文化の再起動」という点でも、またその「継承」 10月6日(木). コロナ禍の影響

10月6日(木)、パストラルかぞ大ホールにおいて、3年ぶりに全校生徒が揃った中で校内首楽会か行われました。 ココノ間の影響により、マスク着用での合唱、全校合唱の見送りなど幾つかの制限はありましたが、生徒達は「今できる最高の合唱」を披露し合うことができました。今年度の昭和中学校の教育活動における大切な柱であった、「昭和中文化の再起動」という点でも、またその「継承」という点でも意義深い行事となりました。中学校に入学して初めての校内音楽会に臨んだ1年生。トップバッターとしていきなりの学年合唱「夏の日の贈りもの」でしたが、気後れすることなく、今年度の音楽会の幕開けに相応しい元気はつらつの合唱を披露し、その後のクラス合唱にも良い流れをつくってくれました。昨年度学年毎で行われた音楽会を経験している2年生は、どのクラスの合唱も、声量、各パートの調和とも1段階ステップアップした合唱に仕上げました。学年合唱「青葉の歌」については、なかなか全員で合わない箇所があり、先生力とともに学年をあげて練習を重ねましたが、当日はその努力が実り、それまでで一番の合唱を披露してくれました。さらに、ステージへの入退場の態度がすばらしく、その後のステージへの入退場の電を力となりました。そして3年生。最初で最後の、全校生徒が揃った中での音楽会になり声をありため、学年合唱「大地讃頌」も、各クラスの合唱も、最上級生としてすばらしい合唱を披露してくれました。3年生は、コロナ禍対応のため、学年合唱「大地讃頌」も、各クラスの合唱も、最上級生としてすばらしい合唱を披露してくれました。3年生は、コロナ禍対応のため、ウス合唱を聴いた経験がありませんでした。その3年生に対し、昭和中の文化を繋ぐため「最上級生としての合唱を見とととしたが、見事に財待通りの合唱を披露して、2年生は、3年生の合唱を披露してくれました。全校生徒が揃った中で音楽会が実できたこととともに、学年があらにつれて合唱の質もそして合唱に臨む態度もすばらしかったことなど、あるべき学校の姿を確認できた。本当にうれしく感じました。1・2年生は、3年生の合唱を聴いて感じたことをしつかりと脳裏に焼き付け、これからの音楽への取組や合唱に生かしてください。また、今年度は、限られた期間になりましたが、上級生と下級生との合唱練習の交流が行われるなど、学年縦割りの団としての活動も復活するなど、「昭和中文化の再起動」を確認することができました。

かできました。 加えて、体調を崩したため音楽会に参加したくても 参加できなかった生徒、生徒に寄り添い応援したくて もできなかった担任の先生がいたクラスがあった中で、 そのような友人や担任の先生を思いながら、一生懸命

合唱を披露してくれたことにも感動を覚えました。 音楽会は、今年度のテーマ「弾めホールに! 響け 心に! 奏でろ僕らの 昭和物語」を十分達成することができたように思います。どうか、この音楽会への とができたように思います。どうか、この音楽会への 取組を今後の学校生活に生かしていきましょう。「昭和 取組を今後の字校生店に生かしているよう。 には 中文化の再起動」の中で、生徒一人一人が確実に力を つけていくことを願っています。 御多用の中、多くの保護者の皆様に、生徒の活躍の 様子をご覧いただきました。ありがとうございました。 <校長 杉田 勝> -人が確実に力を

生徒の活躍の



学年合唱「大地讃頌」】 【3年生



【1年生 学年合唱「夏の日の贈りもの」】



【2年生 学年合唱 「青葉の歌」】

















学年	金賞<3年はクリスタル賞>	銀賞	銅賞	指揮者賞	伴奏者賞
1	6 組	2 組	1 組	松沼 来悠さん	髙橋 莉奈さん
	「未来へのステップ」	「明日へ」	「Let's search for Tomorrow」		
2	_ 4 組_	_ 5 組	_ 1 組	佐々木 泰誠さん	瀬尾 朝花さん
	「君とみた海」	「地球の鼓動」	「HEIWAの鐘」		
ധ	_ 6_ 組	2_ 組	3 組	大柳 心乃さん	青鹿 美咲さん
	「走る川」	「証」	「親しらず子しらず」		

生徒会役員が改選されました

10月14日(金)に、

はは一点ではいました。 10月14日(金)に、新しい生徒会役員を選出するための立会演説会と選挙が行われました。立候補者は、これまでも、校内放送や下校時の選挙運動等で生徒に訴えかけてきましたが、立会演説会においても、公約や今後の生徒会の活動方針等についての思いを熱く語りました。また、応援演説者も、みなしっかり立候補者をサポートしました。投票は、市の選挙管理委員会から実際の選挙で使用する投票箱と投票記載台をお借りし、実社会での投票と同じような環境の中、公正公平に行われました。

選挙結果は下のとおりとなりました。

〇生徒会長 山城 明未さん(2-4) 〇生徒会副会長

泰生さん(2-3) 心咲さん(1-2) <2年> 手崲 く1年> 木村

※生徒会長、 副会長等の抱負について は改めて次号で紹介します。



後長面接、進行中!! 3年生を対象に、 屋休みと放課後を中心に、校長室において個人面接が行われています。面接では、予め各自が書いて提出した「10年後の自分」についての作文の内容に関するものを中心に、中学校生活で頑張ったことと、中学校本業後の進路、進路実現に向けた現在の数十場に で関するものを中心に、中学校生活で関係ったこと、中学校卒業後の進路、進路実現に向けた現在の努力状況、最近のニュース、好きな食べ物等について質問しています。現在2クラス目に入っていますが、皆3年生としての自覚の高まりのためか、将来の自分のことをよく考えている性によりです。 もすばらしいです





